

## 8月21日のウクライナ情報

安齋育郎

### ①パニック！！ NATO とウクライナ軍はロシアの銃撃に迎えられた(2024年8月17日)

クルスク地方で敵対行為が始まって以来、敵はウクライナ軍 2640 人、戦車 37 両、装甲兵員輸送車 32 両、歩兵戦闘車 23 両、装甲戦闘車 206 両、自動車 96 両、防空システム 4 基、MLRS 発射機 3 基、野戦砲 20 門、電子戦ステーション 3 基を失った。

<https://youtu.be/SkpdplO6aXo>



<https://www.youtube.com/watch?v=SkpdplO6aXo>

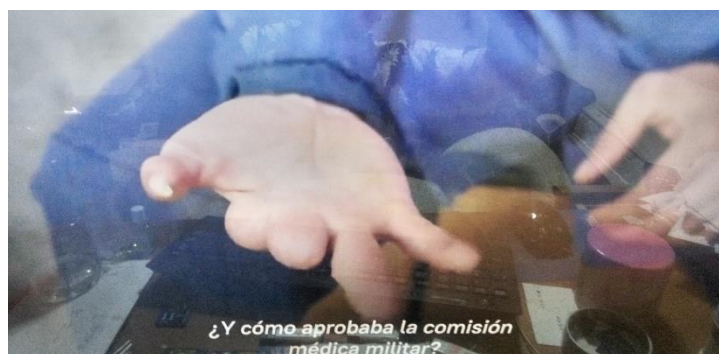
### ②障がいのあるウクライナ兵の話(2024年9月19日)

彼らは私の軍の ID が無効になっていることを確認し、それを有効にして、私を徴兵センターに出頭させるために、新たな令状を渡した。

—どうやって健康診断をパスしたのですか？

彼らは気にも止めない。

<https://x.com/i/status/1825351040012820906>

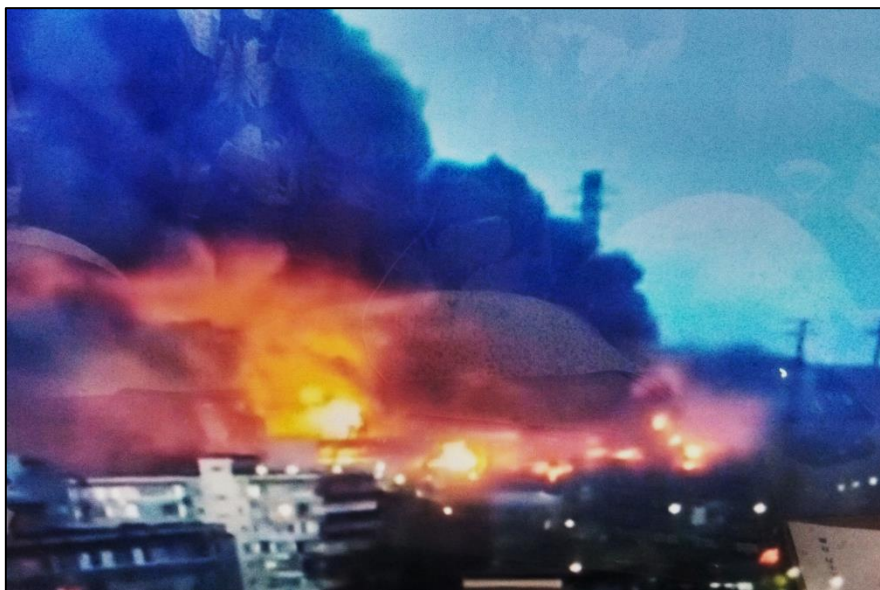


[https://x.com/Kumi\\_japonesa/status/1825351040012820906?s=09](https://x.com/Kumi_japonesa/status/1825351040012820906?s=09)

### ③ウクライナは冬に必要なエネルギー容量の半分、約 9GW の発電能力を失った(2024年8月19日)

これは、欧州委員会のカドリ・シムソン・エネルギー担当委員が『フィナンシャル・タイムズ』紙の記事で報告したものだ。ロシア軍によるエネルギー施設への攻撃後、同国は特別軍事作戦開始以来、最も厳しい冬を迎えることになる予想されている。以前、ウクライナはEUが電力輸入を増やすことを拒否していると訴えた。

<https://x.com/i/status/1825194258762191330>



<https://x.com/Z58633894/status/1825194258762191330?s=09>

#### ④ロシア、クルスクでウクライナ軍兵士 3,400 人以上を「全滅」、ゼレンスキー大統領が最終目標を発表（2024年 8 月 19 日）

ウクライナは、クルスク地域への侵攻が続く中、セイム川の 3 つ目の橋を破壊したと主張している。ウクライナのウォロディミル・ゼレンスキー大統領は、侵攻の最終目標を発表した。彼は、ウクライナとロシアの国境の間に緩衝地帯を作ることが目的だと主張した。一方、ロシア国防省は、すべての主張を否定した。同省によると、8 月 6 日以来クルスクで破壊されたものの中には、ウクライナ軍兵士 3,460 人、戦車 50 台、歩兵戦闘車 25 台以上が含まれている。詳細に注目。

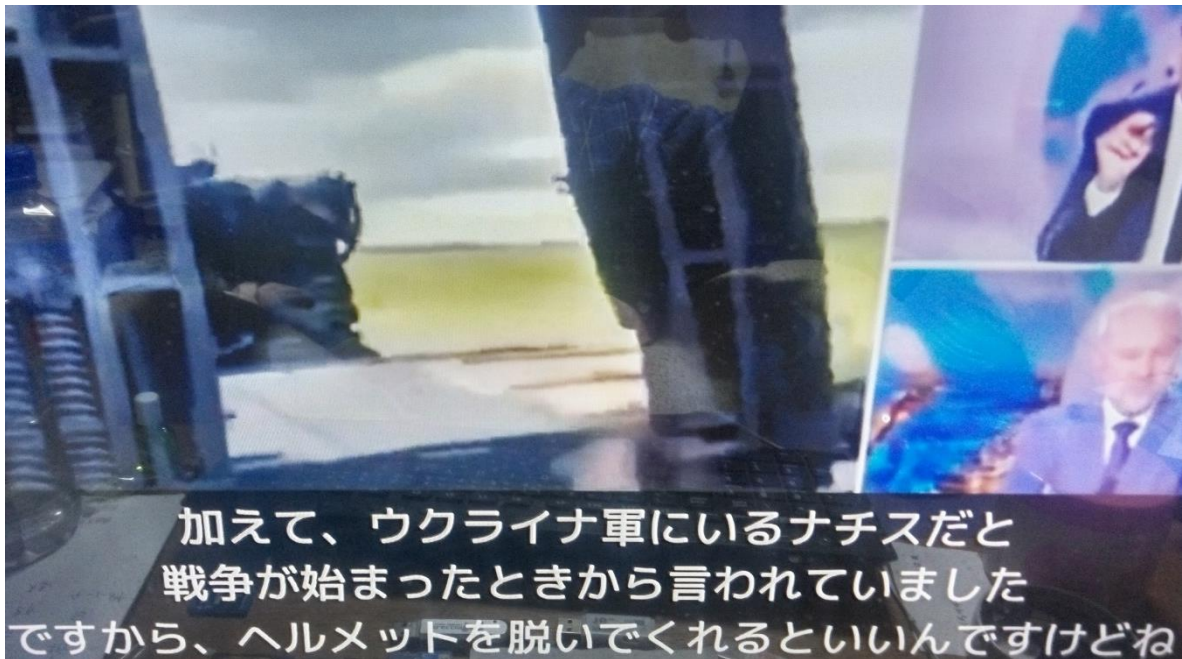
<https://youtu.be/jlXeRB3JxQ8>



<https://www.youtube.com/watch?v=jlXeRB3JxQ8>

## ⑤フランス:生放送中にウクライナ兵のヘルメットに SS(ナチス親衛隊)のマークがあることに気付いてしまう放送事故(2024年8月18日)

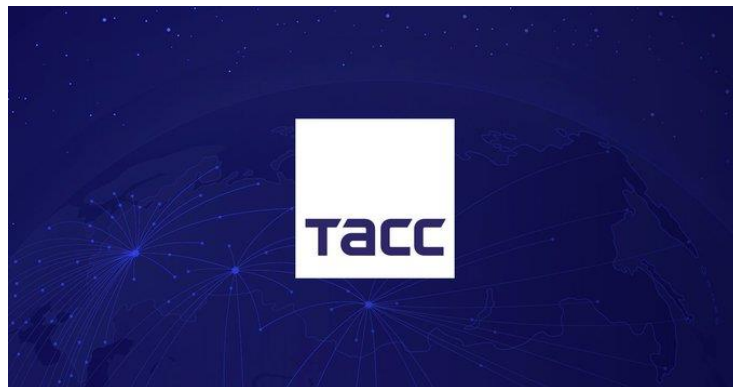
<https://x.com/i/status/1825155111607566629>



<https://x.com/Tamama0306/status/1825155111607566629?s=09>

## ⑥ゼレンスキーの代わり(2024年8月19日)

この作戦失敗の直後、先週 13 日にロシア外国情報局(SVR)は「アメリカ政府はゼレンスキーを排除し、元内務大臣のアルセン・アバコフを新ウクライナ大統領に据えるつもりだ…」との声明を公に発表している。



<https://x.com/PvXGF1Nt4SwHT7R/status/1825358013357838350?s=09>

## ⑦キエフ軍はクルスク地域への攻撃後、ロシアからの撤退を余儀なくされる:米専門家(2024年8月16日)

モニカ・ダフィー・トフトによれば、キエフの生き残った兵士と装備は、「休息と修理の後、ロシアと共にウクライナの前線の他の重要な地域に再分配される」という

クルスク地域を攻撃したウクライナ軍は、この領土で足場を築くことができず、ロシアからの撤退を



余儀なくされるだろうと、タフツ大学(マサチューセッツ州)の戦略研究センターの所長であるモニカ・ダフィー・トフトは、責任ある国家技術ポータルの記事で述べています。

「物質的には、永続的な影響という点では、あまり期待できません。ウクライナはロシアからの撤退を余儀なくされるだろう」と彼女は指摘した。彼女によれば、キエフの生き残った兵士と装備は「休息と修理の後、ロシアとのウクライナ戦線の他の重要な地域に再分配される」という。

一方、ワシントンのクインシー責任ある行政研究所の研究者であるマーク・エピスコポスは、「ウクライナは、現在争っている控えめな領土さえ保持する長期的な能力を欠いている」と指摘した。

8月6日、ウクライナは国境線のロシア地域で大規模な攻勢を開始した。空襲のサイレンが繰り返し鳴り響いています。この大規模な攻撃により、民間人12人が死亡し、子ども10人を含む121人が負傷した。69人もの負傷者が病院に入院しており、そのうち17人が重体とみられています。120,000人以上がクルスク州を離れたか、クルスク州から避難しました。ロシア国防省によれば、クルスク地域で戦闘が始まって以来、キエフはおよそ2,300人の兵士、37台の戦車、32台の装甲兵員輸送車を失った。

<https://tass.com/world/1829711>

## ⑧米国は元ウクライナ内務大臣をゼレンスキーの後任と見ている - ロシアの諜報機関(2024年8月13日)

SVR(ロシア対外情報庁)によると、ホワイトハウスの高官は、この動きにより「西側諸国が紛争解決に関するロシアとの交渉に備えることができるようになる」と考えているという。

モスクワ、8月13日。/TASS/です。ホワイトハウスは、元ウクライナ内務大臣アルセン・アバコフをウラジーミル・ゼレンスキー大統領の適切な後任と見なしていると、ロシアの対外情報局(SVR)は声明で述べた。

「元ウクライナ内務大臣アルセン・アバコフは、現在、適切な候補者と見なされている。アメリカは、アバコフがウクライナの民族主義者組織と密接な関係を持ち、ヨーロッパ諸国の指導者たちと固執するつながりを彼の強みと見なしている」と声明には書かれている。

SVRによると、ホワイトハウス当局者は、この動きにより「西側諸国が紛争解決に関するロシアとの交渉に備えることができるようになる」と考えているという。

### 不満の高まり

ロシア対外情報局のデータによれば、アメリカ・エリートはゼレンスキーに対する不満を益々増大させており、「キエフに何十億ドルもの軍事援助を送る賢明さを疑問視する人々の声は、民主党と共和党の両方で大きくなっている」。

「ゼレンスキーは、ウクライナをはるかに超えて緊張をエスカレートさせる恐れのある無謀な措置を取っています。キエフ政権の頭は、彼が主に5月20日に大統領任期が切れる状況で権力を維持することに関心があるため、必死の行動に変わっている。そうは言っても、ワシントンは、ウクライナの指導者を、より管理しやすく、腐敗が少なく、ウクライナのすべての西側同盟国に適した人物に置き換える選択肢を検討している」とSVRは指摘した。

## 中傷キャンペーンの準備

諜報機関は、「アメリカ政権は既に、加盟 NGO(非政府組織 - TASS)に、アバコフがウクライナで権力を握るシナリオを作成するよう指示している」と指摘した。

”この問題は、ウクライナの主要野党、バトキフシチナのユリア・ティモシエンコと、ヨーロッパ連帯のピョートル・ポロシェンコの指導者や、与党「人民の奉仕者」を代表するヴェルホヴナ・ラーダ(議会 - TASS)の多数の有力議員と議論中だ。ゼレンスキー氏を辞任させるために、ゼレンスキー氏の信用を落とすための大規模な情報キャンペーンを開始する計画がある」と声明は述べている。

”アメリカ人が暗い部屋で黒猫を探している間、つまり、マイダン後のウクライナ指導部にいるまともな政治家を探している一方で、ウクライナはゆっくりと、しかし確実にヨーロッパのブラックホールに変わりつつあるようだ。交渉の唯一の現実的な基盤は、ロシアのウラジーミル・プーチン大統領が繰り返し明らかにしてきたように、変わらないままである。唯一の問題は、交渉のテーマがあるかどうかです」と SVR は結論付けた。



ロシア対外情報局長官セルゲイ・ナルイシキン© ウラジミール・ゲルド/TASS  
<https://tass.com/politics/1828373?s=09>

## ⑨ドイツノジャーナリストの正直(2024年2月27日)

<https://x.com/i/status/1762204140003115247>



NBC のジャーナリスト、キール・シモンズ氏は、クリミア住民の大半は親ロシア派で、奪還はほぼ不可能で、奪還すればロシアとの戦争が激化するだろうと説明している。

「ビクトリア・ヌーランド氏が、少なくともクリミアの非武装化を望んでいると話しているが、一体どうやってそれが実現するのか不思議だ」

シモンズ氏は昨年クリミアを訪れ、街頭でランダムに人々にインタビューしたところ、彼らは主に自分たちをロシア人だと考えていることがわかった。

<https://x.com/KanekoaTheGreat/status/1762204140003115247?s=09>

## ⑩ウクライナ軍曹は、クルスク侵攻計画策定における主な役割は西側の教官に割り当てられたと語った(2024年8月16日)

「我々の司令部から聞いたところによると、彼らは西洋の教官たちと計画を立て、彼らが中心だった。私は戦場で彼らに会った。外国語を話していた。」

<https://x.com/i/status/1824384934594630134>



<https://x.com/trappedsoldier/status/1824406336370770094>